

「Hair Donation」

ヘアドネーション

ロングヘアを切ってイメージチェンジしようとお考えの皆さん、美容室の床に落ちた髪を見て「もったいない…」と思ったことはありませんか？その「もったいない気持ち」をいかせるボランティアがあります。

あなたの髪が、小児ガンなどの治療過程や先天性の無毛症、不慮の事故などで髪に悩みを抱えているだれかの笑顔を取り戻すため、「OneWig」として素敵に生まれ変わります！



ネクストステップ

まずは、最寄りの「賛同サロン」にご相談下さい。近くに賛同サロンがなければ、行きつけのヘアサロンにこのパンフレットを見せてください。希望のヘアスタイルを想定しながら、ドネーション用にもカットしてもらいます。切った髪をJHDAC宛にお送り下さい。大切にお預かりします。



(カットなさる美容師さまへ)

髪は絶対に濡らさないで下さい。乾いた状態のまま、カットする場所の2〜3センチ下をゴムで括ります。毛束を切り落としたり、続けて真ん中くらいと毛先付近の2カ所をゴムで括り、髪がバラバラにならないようにしっかり留めます。

写真の様なポブカットの場合、1〜4本の束が完成します。

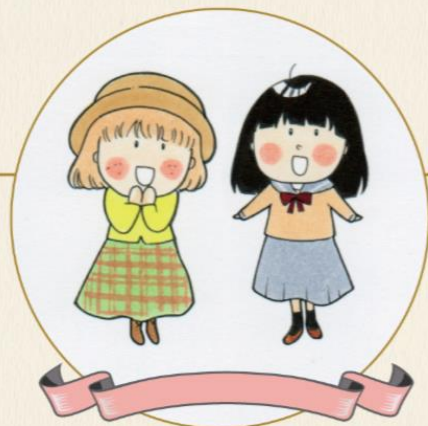
(毛束の本数は、長さやご希望のヘアスタイルによっても異なりますが、8〜10束以上になることもあります。)

「JHDAC」

ジャーダック

私たちJapan Hair Donation & Charityは、「髪を贈りたい人」と「OneWigを必要としている人」を繋ぎ合わせる為に誕生した、日本で唯一のNPO法人です。

ドナーから贈られた髪をOneWigとして再生させ、必要としている18歳未満の方へ無償で提供することを目的としています。まずは、お気軽にお問合せ下さい(メールかお電話にて受付しております)。



提供者のみなさんへ



希望者のみなさんへ

パーマやカラーリングをされている髪も、極端なダメージ(ブリーチや強いパーマなど)がない限り、OneWigとして使うことができます。また、年齢制限もありません。あなたの大切にのばした髪、大切に扱わせていただきます!!

このOneWig、人毛100%ということもあり、毎日使い続けると僅か2年で経年劣化してしまいます。あくまでも「一時的なもの」です。この「一時的なもの」が、皆さんの生活に役立てればと考えています。

「OneWig」

ワンウィッグ

JHDACが提供するOneWigに、お金は1円も必要ありません。

まずは、メールかお電話にてお申し込み下さい。あなたの順番が回ってきたら、JHDACからスケジュール確認のメールをお出しします。その後、OneWigをつくるための、「採寸(頭のサイズの計測)」をさせていただきます。それと同時に、希望のヘアスタイルを教えてください。採寸が済んだら、すぐにOneWigをオーダーします。完成まで、約1ヶ月ほどお待ち下さい。



ネクストステップ

「世界に1つだけ」という意味が込められたOneWigの到着後、美容師さんがあなたにスタイルカット(Wigのカット)をおこない、希望したスタイルに仕上げます。そして、「あなただけのヘアスタイル」である、OneWigが完成します!



(提供を希望されるみなさまへ)

提供を希望されるみなさまの異なる状況に対応するかたちで、美容室(賛同サロン)でのご提供やご自宅までお伺いする出張サービス、万が一入院中でも病院までお伺いして採寸とスタイルカットをさせていただきます(事前に病院か主治医の先生とご相談下さい)。